

「事務センターが

開設しました」

新潟市 こども未来部保育課長

浅間 孝之



新潟市私立保育協会の皆さま、新潟市こども未来部保育課長の浅間孝之です。皆さまには、保育の最前線で日々、新型コロナウイルス感染症への感染防止に取り組みながら、子どもたちの保育に力を尽くしていただいていることに、深く感謝申し上げます。

すでに皆さまへはご案内のとおり、本年7月に「保育課分室（事務センター）」を開設しました。

子ども子育て支援新制度への移行や、教育・保育無償化制度の開始をはじめ、保育関連の事務量が年々増加するなか、これら増加する事務量に対し、保育課や区役所の人員がこれまで常に不足している状態が続いていました。加えて、新型コロナウイルス感染症への対応、保育人材確保、処遇改善、市立保育園配置計画の推進、そして入園児童数減少時代への対応など、さらなる保育行政の充実に図るためにも人員不足の解消は喫緊の課題でした。

事務センターは、これまで保育課で行っていた各施設への給付業務や、区役所で行っていた入退園に係る認定業務の一部を集約し、民間事業者に業務を委託する形となります。そして、業務を委託することで生み出した人員を、これら保育行政の充実に充てていきたいというのが事務センター開



設の趣旨です。当面は保育課の職員が事務センターに常駐し、委託職員の事務習熟を支援しながら、来年度中の完全委託化を目指してまいります。

皆さまには、連絡先や提出物の送付方法の変更をはじめ、お手数をお掛けすることになりますが、本市の保育行政の充実に図るための土台となる、この事務センターの運営について、ご理解・ご協力を重ねてお願いいたします。

